

令和2年3月25日

「第5回 物流部門のBCP策定に関する調査小委員会」を開催

(一社)日本物流団体連合会(渡邊健二会長)は、令和2年3月24日(火)、第5回物流部門のBCP策定に関する調査小委員会(座長:鈴木 邦成氏 日本大学生産工学部教授)を千代田区的全日通霞が関ビルで開催した。

この小委員会は、経営効率化委員会(委員長:外山 俊明氏 全日本空輸(株)上席執行役員)の下に設置され、委員8名(座長を含む)が出席した。

なお、今回の小委員会は、現下の新型コロナウイルスの感染予防にできる限り配慮した対策を講じて開催した。(余裕のある配席、マスク着用推奨、外気との換気、マイクのアルコール拭き取り消毒、手指消毒用アルコール設置、予備マスク準備等)

今回は、現行の「自然災害時における物流業のBCP作成ガイドライン」(平成24年7月策定)の台風、豪雨等も念頭に置いた新ガイドラインへのバージョンアップ作業に関して、前回小委員会(2月17日開催)以降の修正、変更、追記部分等について事務局から説明がなされた。

各委員からは、文章の記載方や表現等の適切性、全体の構成・レイアウト等に関する意見・要望、並びに手引書として参照・利用しやすくする工夫等に係るアドバイス他が活発に寄せられた。なお、欠席委員からもあらかじめ意見等を集約した。

事務局では、今後、こうした意見・要望等も踏まえ、座長・委員とも協議のうえ、3月末を目途として最終報告書(冊子)を取りまとめることとなった。



(鈴木座長)



(委員会全景)

以 上
事務局 折原